

## 目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	ご利用者の現在の思いや意向について知りケアプランを作成しているが、その思いや意向は今までの経験や考え方、趣味嗜好にもヒントが隠されているが、ご利用者の過去についてあまり知り得ていない課題がある。	センター方式による情報、事例検討会を通して利用者の思いや意向を把握・整理し、職員間で情報共有ができる。	令和2年度11月よりご利用者の意向や思いを知るため、ご利用者・ご家族へセンター方式による情報収集を行い、毎月、事例検討会を行っている。その後、利用者の意向や思いのあるケアプラン作成に繋げていく。	12ヶ月
2	10	意見箱の設置や受診時等にご家族に意見・要望等聞き取るよう努めているが、面会制限等、家族が訪れる機会が減少し意見・要望を聞く機会が少なくなっている。	以前使用していたサービス評価アンケートや法人内のグループホームで使用されていたサービス評価アンケートを基にご利用者・ご家族へアンケートを実施し、サービスの質の向上に努めることができる。	以前使用していたサービス評価アンケートや法人内のグループホームで使用されていたサービス評価アンケートを収集・作成し、12月頃に家族へ配布、1月頃回収し、令和3年度の取り組みの一つとして実施する。	12ヶ月
3	33	看取り対応について、今後もグループホームでは利用者・ご家族の意向、また、かかりつけ医との相談を含め慎重に対応していくが、グループホーム中之島では看取り対応の事例がないため、職員の看取り対応する意識・情報が不足している。	看取りについての研修を引き続き参加し、振り返りシートを記載することにより看取り対応の知識を深め、職員の意識を高めることができる。	毎年行われている特養との合同研修に参加し、振り返りシートを記載する。それにより職員は見取り対応の知識を深める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月